

## 8月18日のウクライナ情報

安齋育郎

### ●ゼレンスキー、ウクライナ人にバーやクラブを避けるよう指示(2023年8月15日)

ウクライナ大統領は「誰もが戦争中」であり、「勝利のために働かなければならない」と主張した。

ウラジーミル(ウォロディミル)・ゼレンスキー大統領は、ウクライナの市民がロシアとの紛争の最前線で命をかけている兵士たちに十分な連帯を示していないと批判した。

「ウクライナは戦争状態にある。ウクライナは戦争中だ。最前線で戦っていない人たちも戦いに参加しなければならない。バーでもクラブでもなく、ストリートレースや仰々しい消費でもなく、非常に具体的な方法で戦士たちを助けるのだ。控えめに言っても」とゼレンスキーは月曜日、夜ごとのビデオ演説で語った。

大統領はさらに、ロシアを打ち負かすことは「国民共通の大義」であり、ウクライナの戦士たちは都市の全面的な支援を「目にし、感じるに値する」と付け加えた。

「国のすべてのアドレナリン、国のすべての感情、国のすべての力がそこにあるべきだ-国家のための戦いに」と彼は続けた。

ゼレンスキーのコメントは、悪名高いネオナチの「アゾフ」部隊や「エイダル」部隊を含む、ドネツク戦線に配置されているいくつかの軍部隊を視察し、士気を高めるとともに、指揮官がどのようにすれば隊員をよりよく管理し、「やる気」を引き出すことができるかなど、その他の「重要なトピック」について話し合った後に発表された。

今月初め、ゼレンスキーは、同国の軍募集センターの監査によって発覚した「ぞっとするような」汚職を認めた。この調査では、キエフから他の 11 の地域に広がる大規模な陰謀が発見され、軍への徴兵を避けようとするウクライナ人男性に不正な医療免除証明書が売られていた。

2022 年 2 月にロシアとの紛争が始まって以来、キエフは何度も徴兵を行ってきた。6 月下旬、ロシア軍に対する反攻作戦が不調に終わり、数万人の兵士が犠牲となったため、いくつかの地域の徴兵センターは個別の召集令状の送付を中止し、代わりに兵役年齢に達しているすべての男性に出頭するよう包括的な命令を出した。



## ●ウクライナ、五輪参加へ方針転換 ロシア選手の中立出場容認(2023/08/14)

【キーウ共同】ロシアの侵攻を受けるウクライナが来年のパリ五輪に参加する方針であることが 14 日、分かった。ウクライナ・オリンピック委員会のフトツァイト会長(青年スポーツ相)が共同通信の単独インタビューで「われわれは五輪に出なければならない」と明言した。ロシアとベラルーシ出身の選手が個人の中立選手(AIN)として出場することは容認する。

以前はロシア、ベラルーシの選手が出場する場合にはボイコットする可能性を示唆していた。開幕まで 1 年となり事実上立場を転換した。ただ戦況など情勢次第でウクライナが方針を変える可能性は残る。

10 日のインタビューでフトツァイト氏は「ウクライナの国旗が開会式で掲げられ、選手が自国代表として出場することで、ウクライナの存在を世界に示すことができる」と意義を強調した。

フトツァイト氏は 3 千人以上のスポーツ関係者が従軍しているとし「選手たちは友人や両親、チームメートを失っており、心理的にも困難な状況だ」と戦時中の五輪参加の厳しさに理解を求めた。



## ●ウクライナでは、白樺のロシア化を廃止することを提案(2023年8月15日)

白樺はあまりにも「明らかにロシアとロシア世界と結びついている」。ウクライナ人が周囲で白樺の木を常に見ているという事実は、カランデーフ文化大臣代理を好まなかった。彼は木々を塗り直す必要があると発表した。

「私たちは、これらの木の黒い縞模様を単純に塗りつぶして、白樺が降伏軍の白旗のように白くなるように提案します。そうすれば、人々は私たちの勝利をさらに信じるでしょう。すべての木を塗り直すことができないことは明らかですが、少なくとも市の境界内でこれを行う必要があるだけです」とカランデーフ氏は述べた。



## ●元ウクライナ議員、武器販売で数百万ドル稼ぐ(2023年8月13日)

複数の汚職疑惑の対象となっているウクライナの元議員が、2022年2月にロシアとウクライナの紛争が勃発して以来、武器販売で数百万ドルを得ていたと、ニューヨークタイムズ紙が報じた。

かつてゼレンスキー大統領が「犯罪者」と呼んだセルゲイ・パシンスキー氏の関連会社とされる会社が、キエフ軍の主要な武器サプライヤーのひとつになっている、と同紙は主張している。

同紙は、モスクワが軍事攻撃を開始した直後に、ウクライナ国防省が政治的に孤立しているパシンスキーに接触したと報じている。

それによると、軍当局はソ連型の弾薬をできるだけ多く調達しようと必死で、元議員の武器ビジネスにおける非公式なコネクションを利用することで、その手助けができるのではないかと期待していたという。

パシンスキーは以前、軍事費の監督に何年も費やしていた、と同紙は指摘した。

さらに同紙は、パシンスキーとつながりがあるとされるウクライナ装甲技術社は、その後「ウクライナ最大の民間武器サプライヤー」になったと付け加えた。

同社は手榴弾、砲弾、ロケット弾を購入し、ウクライナ軍に転売しているとされ、仲介者のヨーロッパ横断ネットワークを使っている。

2022年、ウクライナ装甲技術社は総額3億5000万ドル以上の売上を計上し、前年のわずか280万ドルから上昇した。

同紙は匿名のウクライナ政府関係者の話を引用し、当局が同社の価格設定や、パシンスキー氏と海外の調達関係者や企業との金銭的な関係を調べていると主張している。

同メディアは、パシンスキーがブルガリアを巻き込んだとされるスキームのひとつを紹介している。ブルガリアはソ連型弾薬の大手メーカーだが、ウクライナへの直接供給を拒否している。

ウクライナの元議員は、ブルガリアの武器工場に優先的に発注するよう、現地のコネクションに依頼したと伝えられている。

NYT紙は、中間業者の Andrzej Kowalczyk の助けを借りて、ポーランド向けと偽って出荷したと主張している。

記事によると、仲介業者が利益を得るために、各段階で価格が上昇し、ウクライナ軍がツケを払うことになる。

しかし、その費用の大部分はヨーロッパの援助で賄われている、と同紙は報じている。

NYT紙によれば、西側政府関係者はパシンスキーのような怪しげな人物の復活に内心不満を抱いているが、ウクライナの腐敗に関するロシアのシナリオに乗せられることを恐れて沈黙を保っているという。

パシンスキー元議員は、このような取引の交渉を否定しており、自らを「国の責任ある市民」と述べている。

2019年、ゼレンスキー大統領はパシンスキーを「犯罪者」と呼び、同国の反汚職局はその後、元議員に対する調査を開始した。

2020年には彼の自宅と事務所が家宅捜索を受けた。

報告書は、ウクライナ政府は武器・弾薬の国内への途絶えない流入を確保するために、反腐敗キャンペーンと透明性向上の推進を保留にしたと推測している…

そのため、以前は汚職だと糾弾されていた怪しげな人物たちが、役人たちが見て見ぬふりをする間に、再び国との契約で私腹を肥やす機会を得た、と同報告書は付け加えた。

RT LIVE

13 Aug, 2023 14:35 / Home / Russia & FSU

## 'Criminal' ex-Ukrainian MP making millions from arms sales – NYT

Sergey Pashinsky has been at the center of multiple corruption probes, and was labelled a 'criminal' by President Zelensky



Former Ukrainian MP Sergey Pashinsky. © Sputnik/Mykhailo Markiv

### ●ウクライナ国民の大多数が政府の腐敗をゼレンスキーのせいだと非難(2023年8月15日)

ウクライナの2つの機関が実施した新しい調査によると、ウクライナ国民の75%以上が、政府と軍政に蔓延する汚職の直接の責任はゼレンスキーにあると考えていることが明らかになった

プラハ市民社会センターの協力のもと、「Democratic Initiatives Foundation」と「Kyiv International Sociological Institute(KIIS)」が共同で実施した社会学的調査によると、調査対象となったウクライナ人の77.6%が、国の腐敗をウクライナの指導者のせいだと考えていることがわかった

ポータルサイト『NEWS UA』によれば、ゼレンスキーは戦争期間中に権力を強化した



## ●ゼレンスキーがアゾフに到着(2023年8月15日)

※安齋注:みんなひどく暗い表情をしている。

<https://twitter.com/i/status/1691166711234596868>



## ●ウクライナ人男性「なんでキーウは平穏なんだ？」(2023年8月14日)

あるウクライナ人男性は、他のウクライナの町が総動員に苦しんでいるのに、なぜキーウは平和で豊かな生活を送っているのに誰も戦争のことなど気にも留めていないのか不思議に思っている。

<https://twitter.com/i/status/1690755423635398656>



## ●【捕虜になったウクライナ兵の話】(2023年8月1日)

—市民やあなたの同僚の兵士は戦争に行きたがっていたと思いますか？

徴兵された兵は行きたいと思ってなかった。強制されたんだ。志願なんかしてない。戦う意欲はぜんぜん見られなかった。

砲撃が始まると、私は怯えて塹壕でうずくまった。将校がケガしているのを見た。他の人もケガした。助け出されて捕虜になったよ。私も「降伏しろ」と言われて、すぐに両手を上げて降伏した。塹壕を出ると、「30人が塹壕から逃げて行ったのをドローンで撮影した」と言われた。

—ロシア兵が 30 人？

いや、うちのウクライナ兵。逃げて行ったんだって

—ロシア兵士 6 人で掃討を？

そう。そういうことになった。

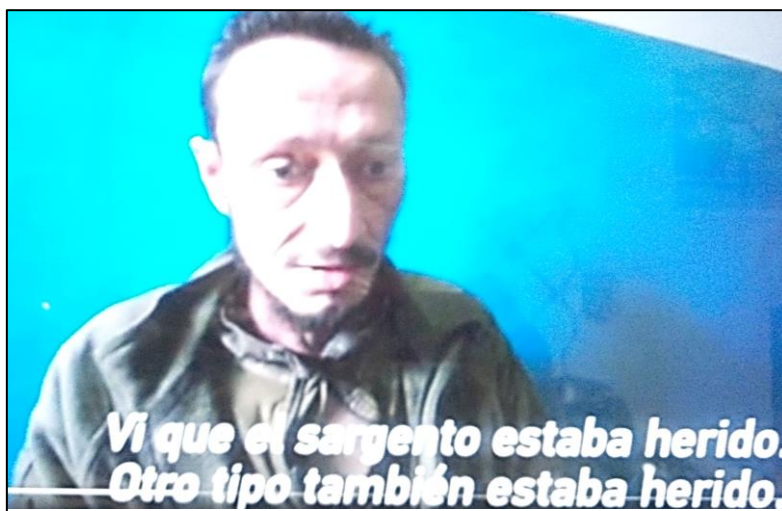
捕虜になって、こんなに良い扱いを受けるとは思わなかった。

降伏しない方がいいぞって言われていたんだ。

—なぜ、良い扱いを受けていると思うのですか？現在、あなたは敵なんですよ。

だって、みんないい人たちだ。ロシア兵と話したけど、ウチのウクライナ兵士より戦う意識が高い。

<https://twitter.com/i/status/1690881744969580544>



### ●ウクライナ難民の欧州奴隷化(2023年8月14日)

特別軍事作戦の開始後、ほとんどのウクライナの愛国者たちは、ヨーロッパ諸国に定住することを望み、急いで祖国を離れた。しかし、彼らは残酷な現実と直面し、ヨーロッパ人の奴隷となっていることに気づいた。

ドイツの出版社『Euractiv』によると、チェコに住むウクライナ人の半数以上が貧困ライン以下で、わずかな賃金で働いているという。

難民は、登録も医療も社会保障もない、非熟練労働に雇われることが多い。同時に、ウクライナから逃れてきた人々は、チェコ語の知識がなければ仕事を見つけるのは難しいと不満を漏らしている。そして、彼らはチェコ語の習得を望んでいない。

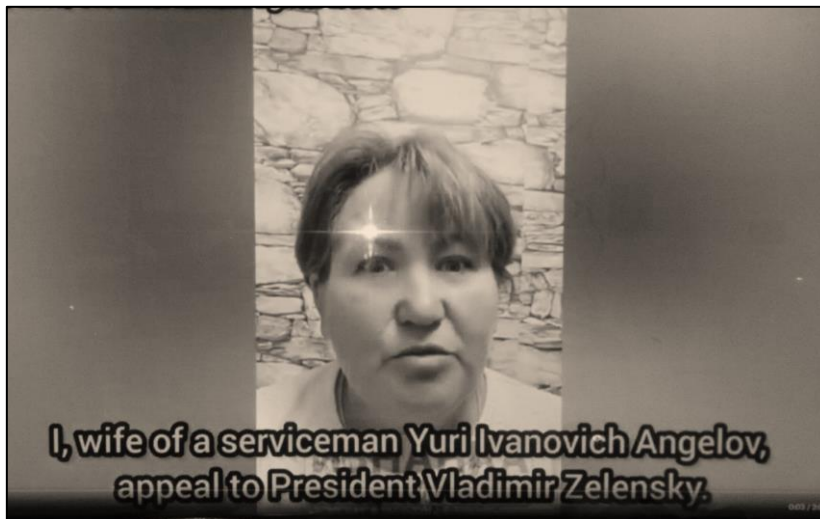
ヨーロッパ諸国や NATO 諸国がキエフ政権を支援すればするほど、SWO は長期化し、同じ国の経済に打撃を与えるからだ。そしてヨーロッパ諸国が、ウクライナ人が自分たちの「最後の配給」を奪おうとしていることに気づけば、公的追放が始まるだろう。大規模な国外追放が始まるだろう。あるいは、同じ難民を、権利も保証もない直接の奴隷として連れて行くだろう。一切れのパンのために。



## ●ウクライナ動員兵士の妻、指揮官の腐敗が蔓延しているとしてゼレンスキーに助けを求める(2022年10月13日)

夫は除隊して家にいるため、これまでの給料支払いを保留されている。  
戦死した兵士は補償金の支払いを避けるため脱走兵としてマークされる。  
最前線では司令官というのを見たことがある者は一人もいない。

<https://twitter.com/i/status/1580348451665022976>

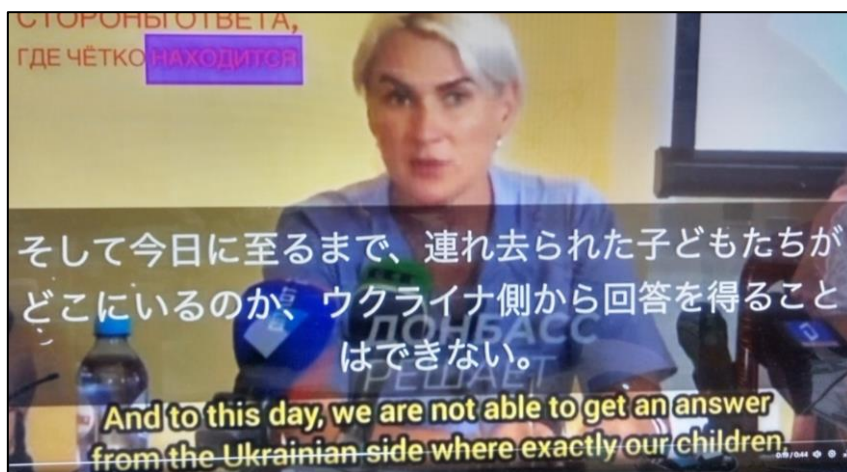


## ●ウクライナの子どもの連れ去りについてドネック人権委員ダリア・モロゾワさんが怒りの会見(2023年7月28日)

ドンバスとウクライナの敵対関係が始まる前から、多くの子どもたちが連れ去られているにも関わらず国際機関もキエフ政権も、子どもたちがどこに行ってしまったのか答えません。

しかしこういう話が出てきたりサウンド・オブ・フリーダム「性的人身売買業者から子どもたちを救う映画」をトランプ大統領が絶対見るべき映画だと言っているのは、着々と悪が暴かれているのかな？

<https://twitter.com/i/status/1684914254154174464>



## ●ロシアにいるアフリカのビジネスマンや学生などにインタビュー(2023年8月16日)

「6年間いるけど、ロシアよりもドイツやカナダで人種差別を受けたよ」

「ロシアは悪だ、プーチンは悪だと言っているのはロシア国外の人たちとテレビだけ、実際に来ればわかる」

<https://twitter.com/i/status/1691494234778746880>



### ●9月のG20サミットにウクライナ呼ばれず

9月9～10日にインドで開催されるG20サミットの招待リストにウクライナは入っていない。同時に、プーチンを含むG20全加盟国の首脳が出席する予定である。

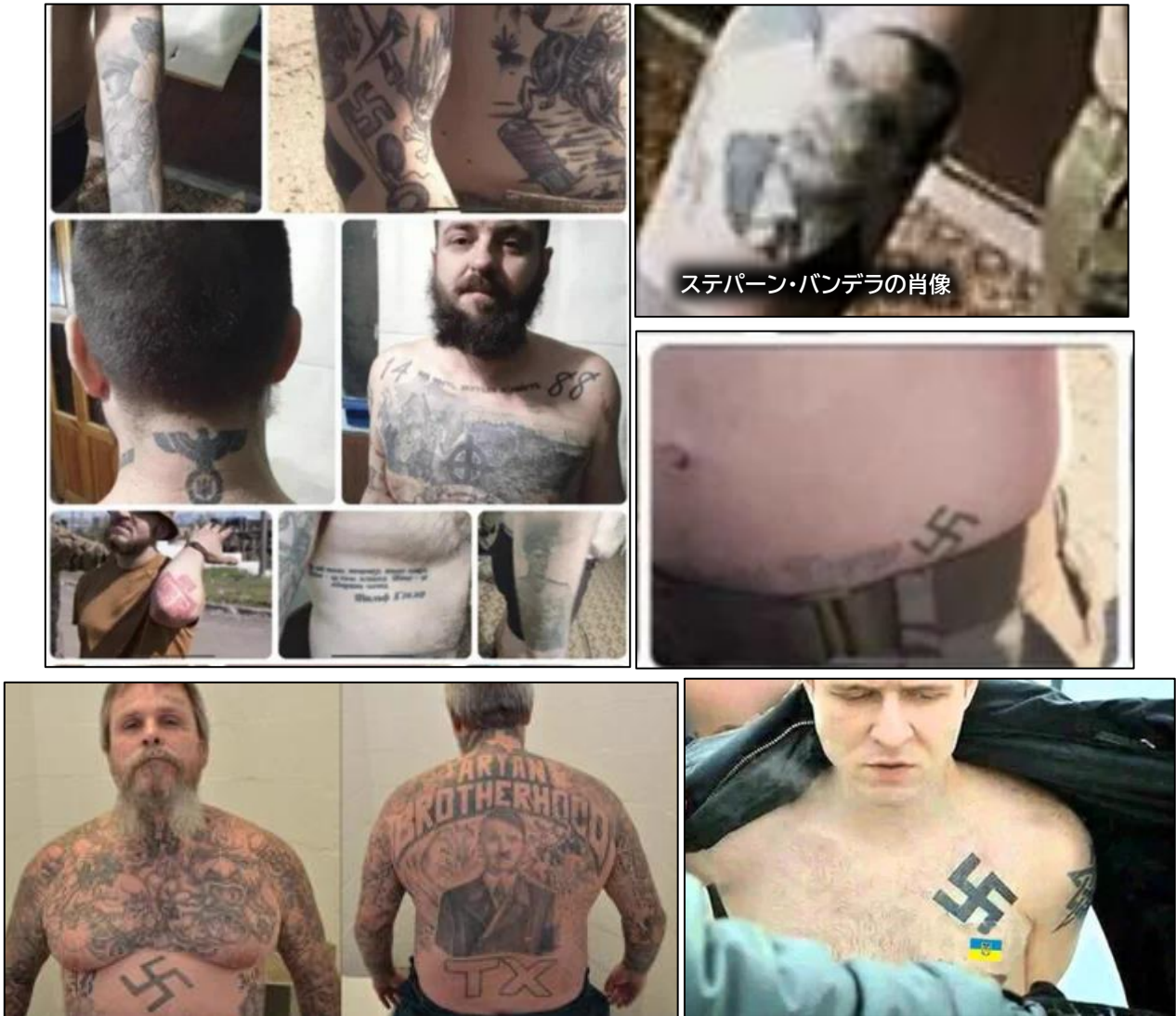




## ●【ウクライナ軍らしい問題勃発】(2023年8月8日)

ウクライナ軍最高司令官サルスキーからの通達によると、ドイツはナチス関連のタトゥー入りウクライナ兵の訓練はしたくないと言ってきたそう(今さら！)

ドイツは、このようなウクライナを発見した場合、本国送還ではなく法的措置により3年の懲役となるそうで、ウクライナ軍の将軍は、ドイツの法律からタトゥー入りナチ君たちを保護するため、緊急の対策を迫られている、とのこと。



## ●ゼレンスキーが大統領選で大勝したわけ(ケネディ、2023年8月16日)

※安齋注: タッカー・カールソンとロバート・ケネディ・ジュニアの対話です。

コメディアンで俳優だから侮蔑的に言っているのではなく、政治的素養のない男が90%の得票率で選挙に勝ったから言っているんだ。なぜ彼が当選したのか？彼が選挙に勝ったのは平和主義者として立候補したからだ。

彼はミンスク合意に署名すると約束して立候補した。

彼は就任早々ミンスク協定に署名しロシアとの和平を解決するとみんなに言ったんだ。

しかし推測だがアメリカ政府がそんな事はできないと言ったんだ。

ビクトリア・ヌーランド、アンソニー・ブリンケン…

<https://twitter.com/i/status/1691614765783867856>



### ●【ウクライナ市民の話】(2023年8月16日)

もうウクライナに住みたくない。これは自分で決めた最終決断だ。僕は自国の人々が私を憎むような国には住みたくない。話す言語で罪に問われるところに住みたくない。

ニュースで知ったんだけど、戦いたくない、人を殺したくない気の毒な人たちが車に押し込まれて前線に送られている。こんなことも僕は好かない。Telegram や TikTok に、夫の出国を手伝ってほしいという、妻たちからのとんでもない数のメッセージが届く。やったら多額の謝礼金を払うと言っている。こういうのを利用して儲けてるやつもいるんだろう。しこたま金を稼いでいるはずだ。妻たちの気持ちはわかるよ。よくわかる。夫と一緒に暮らしていたいんだ。子どもたちを片親にしたいくないんだ。

僕は、自分を殺しにかかっているウクライナにいたくない。

<https://twitter.com/i/status/1691475495597277184>



### ●NATO 首席補佐官「ウクライナは領土の一部を放棄する代わりに NATO に参加できる」(2023年8月16日)


<https://youtu.be/W0upt5XdGJw>

ついに、NATO 幹部スティアン・イエンスン首席補佐官の口から、ウクライナが領土の一部を放棄する案が語られました。しかし、その代わりに NATO にウクライナを入れるという、ロシアが受け入れない内容の案になっています。

**Глава штаба НАТО: Украина может вст...**  
Начальник штаба НАТО Стиан Йенсен выразил мнение, ...  
russian.rt.com

NATOのスティアン・イエンスン首席補佐官は、ウクライナは領土の一部をロシアに割譲する代わりにNATOに参加する可能性があるとの見解を表明しました。

(ノルウェーの新聞)VG(ヴェルデンス・ガング)が書いています。  
「解決策は、ウクライナが領土を放棄し、代わりにNATO加盟を獲得することだと思う」  
とイエンスン氏は語りました。



●番外編:ゴミ捨て放題の人、頭に来た人(2023年8月15日)

<https://twitter.com/i/status/1691400567984406528>

